



校長あいさつ

せらにし小学校区は、広島県のほぼ中央に位置し、世羅郡の西端にあたります。なだらかな丘陵地が多く、東西に美波羅川、馬洗川、山福田川があります。山中福田地域には、八幡神社のウラジロガシ、津田地域には「津田明神山備北層群粗面岩」の露頭といった県指定の天然記念物や、黒川地域の銅鐸出土地、小国太平寺の仁王門などがあります。



重谷 美保

このような美しい自然と古い歴史から生まれた有形、無形の文化財が数多くある世羅町西部に位置するせらにし小学校です。

せら台地に爽やかな風が吹きわたる季節、せらにし小学校長として今年度赴任致しました 重谷 美保です。よろしくお願ひします。四つの小学校が統合して18年目を迎え、本校の伝統となりうる和太鼓の継承・今まで取り組んできた研究の推進・発展等を行ってこうと学校経営の意気込みがふつふつと湧いています。

さて、令和三年度、世羅町教育プラン「豊かな心をもち、たくましく未来を拓く」の目標のもと、校訓「こころひろく ゆめおおきく」「自ら学び、たくましく生きる」という学校教育目標を掲げ、学校経営目標を「関わり合い、つながり合う日本一の小学校」とし、せらにし小教育がスタートしました。

今年度は、一人一人の可能性を引き出すために、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を行い、資質・能力の育成を図ります。また、特色ある学校づくりとして、せらにしの地域のよさを生かした『地域はもう一つの教室』『地域文化はもう一つの教科書』『地域の人々はもう一人の先生』の推進』を土台とし、『ふるさと学習』『八代目 せらにし小 太鼓』『合唱』を行い、15歳の春を見通した『小・中連携』の取組を行っていきます。

全教職員で力を合わせ、心を合わせて、子どもを守り、育てます。
どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年4月